

事業番号	事業名	経済対策との関係	事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	"事業の概要" ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	成果目標
1	個人情報取扱台帳整備事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	2,035	2,000	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的として個人データを取り扱う機会が増加していることを踏まえ、オンライン等で保有する個人情報の外部への提供・活用に対応するため台帳整備等を行う。 ②③個人情報ファイル簿、個人情報取扱事務登録簿の整備、例規整備等 2,035千円（うち、一般財源：35千円充当） ④町	R4.5	R5.3	個人情報提供数：1,000件以上
2	高度無線環境整備に係る無線局整備事業	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	2,000	1,500	①未整備地区に、光ファイバ網を整備することで、これまで以上の利用分野の広がりが期待できる。テレワーク等在宅業務にも対応でき、人との接触機会が減少することで新型コロナウイルス感染防止も繋げることができる。光ファイバを利用する機会を増やす環境づくりを進めることによって、利用者の拡大を図る。 ②無線ルーター1台及び設定手数料、上限10千円の助成 ③2,000千円（10千円×200世帯）（うち、一般財源：500千円充当） ④新規利用者（町民）	R4.7	R5.3	支援対象世帯数：200世帯 整備助成金：2,000千円 未整備地区における加入率：35%
3	感染症対策強化事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	100	90	①感染症対策に必要な資機材等を整備し、地域内の感染症対策力をより強固なものにする。 ②③新型コロナウイルス抗原検査キット2千円×50個（うち、一般財源：10千円充当） ④役場庁舎	R4.5	R4.10	新型コロナウイルス抗原検査キット確保数：50個

事業番号	事業名	経済対策との関係	事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	"事業の概要" ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	成果目標
4	ウェブ会議、リモート会議強化事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	1,652	1,500	①新型コロナウイルス感染拡大下においてウェブ会議、リモート会議は必須であり、多数の会議に対応するための必要機材等を購入し、感染リスクの低減とともに安心安全な会議の構築に努める。 ②③インターネット端末(10台×140千円)・Zoom pro 33千円・360度ウェブカメラ 83千円・TV会議用ディスプレイ 88千円・移動式TV台 48千円(うち、一般財源:152千円充当) ④役場庁舎	R4.4	R5.3	インターネット端末確保数:10台 ウェブカメラ確保数:1台 TV会議用ディスプレイ確保数:1台 オンライン会議ツール確保数:1ライセンス
5	地域公共交通維持・確保応援事業	③-I-4. 事業者への支援	8,000	8,000	①新型コロナウイルス感染症の収束が見えず、この長引く影響のなかで、地域公共交通を担う路線バスは通常運行するものの、利用者の利用回復が鈍く、高齢者の多い過疎地域では重要な交通手段であり、継続・維持等できるよう応援し、重要な路線バスの維持及び公共交通機関としての役割の確保を図る。 ②③1事業者8,000千円 ④路線バス事業者	R4.4	R5.3	助成する路線バス運航事業者:1事業者 助成金額:8,000千円
6	高齢者向けスマートフォン講習会開催事業	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	1,454	680	①新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、情報弱者となりやすい高齢者を対象にスマートフォン教室を開催することで、デジタル社会に後れをとることなく、情報社会の良さを享受することができる。 ②③スマホ教室1コマ2時間×24講(講師1名、アシスタント2名)1,104千円、教材等70千円、交通費162千円、消費税118千円(うち、雑入(いきいきふるさと推進事業助成金):720千円、一般財源:54千円充当) ④情報通信業者	R4.6	R5.2	参加者数:延べ45名

事業番号	事業名	経済対策との関係	事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	"事業の概要" ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	成果目標
7	購買促進プレミアム商品券事業	③-I-4. 事業者への支援	4,350	4,000	①コロナ禍で売上等が落ち込んだ地域商店街の活性化と町内住民の生活の潤いを目的に商店街の利用促進と消費喚起を図るために、プレミアム率20%の商品券を追加発行する。 ②③プレミアム分と一部事務費を補助 プレミアム分2,000円×2,000冊=4,000千円、事務費分 350千円(うち、一般財源:350千円充当) ④商工会	R4.6	R4.12	プレミアム商品券販売数:2,000冊
8	温泉保養・宿泊研修施設ワーケーション等対応整備事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	9,400	9,000	①コロナ禍で今、注目されているワーケーションやテレワークを行う企業や宿泊者の仕事環境に対応するため、温泉保養・宿泊研修施設にWi-Fiを整備し、新たな客層の獲得に繋げる。 ②③温泉保養・宿泊研修施設Wi-Fi整備費用(一式) 9,400千円(うち、一般財源:400千円充当) ④温泉保養・宿泊研修施設	R4.5	R4.12	wi-fi整備箇所:温泉保養・宿泊研修施設1箇所 ワーケーション及びテレワークの利用団体:約100件
9	キャンプ場ワーケーション等対応整備事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	2,300	2,200	①新型コロナウイルス感染が収まらない中、人混みを避けたキャンプやアウトドア人気が高まるなか、キャンプ等を行いながら仕事ができる環境を整備するため、キャンプ場内にWi-Fiを整備し、新たな客層の獲得に繋げる。 ②③キャンプ場Wi-Fi整備費用(一式) 2,300千円(うち、一般財源:100千円充当) ④キャンプ場	R4.5	R4.12	wi-fi整備箇所:キャンプ場1箇所 ワーケーション及びテレワークの利用団体:約100件

事業番号	事業名	経済対策との関係	事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	"事業の概要" ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	成果目標
10	地域農業生産力向上に係る農作業機械・機具購入等支援事業	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	2,000	1,600	<p>①基幹産業の農業は、高齢化とともに担い手不足が顕著に表れているなか、農業振興対策を進めることによって、一定の影響を抑えることができる。また、人との接触機会を減少させる新たなロボット技術等を取り入れることで、コロナ感染症の減少につなげ、担い手対策とともに、農業生産の向上等を図る。</p> <p>②ア) 作業機械購入費助成。想定される機械は、農業用ドローン、自動操舵システム、GPS機能付き作業機等 購入助成 事業費×20%(上限300千円) イ)ドローン免許取得助成 購入助成 事業費×30%(上限100千円)</p> <p>③ア) 300千円×5件=1,500千円 イ) 100千円×5件=500千円 (うち、一般財源:400千円充当)</p> <p>④農業者</p>	R4.4	R5.3	<p>作業機械購入費用助成件数:5件 ドローン免許取得助成件数:5件 助成金額合計:2,000千円</p>
11	多貫流式ボイラー設備更新事業	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	3,230	3,000	<p>①利用者、利用団体の感染リスクの低減、かつ加工製品の衛生環境の保持を図る中で、コロナウイルス感染症終息後の加工製品づくりの促進とともに、これまで培った数少ない加工技術継承に寄与する。</p> <p>②③多貫流式ボイラー設備更新(一式) 3,230千円(うち、一般財源:230千円充当)</p> <p>④地場産品加工研究センター</p>	R4.5	R4.12	<p>ボイラー設備更新箇所:1箇所 利用団体数:100件 利用者数:450人</p>

事業番号	事業名	経済対策との関係	事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	"事業の概要" ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	成果目標
12	社会福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策支援及び灯油等燃料費高騰の負担軽減支援事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	4,130	4,100	<p>①社会福祉施設及び事業所の新しい生活様式の整備に係る経費の一部を支援し、福祉施設等で一番懸念される新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を抑えるべく、利用者の安全安心な環境を確保するとともに、灯油等の燃料費高騰を受け、燃料費の一部を支援することにより、施設等の経営安定化を図る。</p> <p>②③入所定員に応じた交付 840千円(168人×5千円) 施設規模に応じた交付 1,850千円(500㎡未満 100千円×1施設、500㎡以上1,000㎡メートル未満 250千円×1施設、1,000㎡以上500千円×3施設) 燃料費高騰に伴う交付 1,440千円(500㎡未満 32.5千円×1施設、500㎡以上1,000㎡メートル未満 82.5千円×1施設、1,000㎡以上2,000㎡メートル未満 325千円×1施設、2,000㎡メートル以上 500千円×2施設) (うち、一般財源:30千円充当)</p> <p>④社会福祉施設及び事業所</p>	R4.5	R4.7	助成する社会福祉施設及び事業所数:5施設 助成金額:4,130千円
13	高等学校オンライン学習事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	1,921	1,800	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により学校休業等の措置があった場合に、生徒の学習に遅れ等が生じないように自宅でも遠隔授業が受けられるよう環境を整備する。</p> <p>②③タブレット設定変更28台(26.9千円×28台)、持ち帰り用インナーバック28個(3.3千円×28個)、校内Wi-Fi環境の増強(1,010千円)、ポケットWi-Fi器5台(13.2千円×5台)(うち、一般財源:121千円充当)</p> <p>④高等学校</p>	R4.5	R5.3	タブレット改修数:28台 インナーバック購入数:28個 ポケットwi-fi確保数:5台 wi-fi環境増強箇所:高校校舎1箇所

事業番号	事業名	経済対策との関係	事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	"事業の概要" ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	成果目標
14	高等学校施設感染防止対策事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	2,016	1,900	①新型コロナウイルス感染症対策として設備改修を進めることで、校舎及び寄宿舎の生徒及び教職員等の感染機会の軽減、感染リスクを低減を図る。 ②③手洗い自動水栓(20か所)2,016千円(うち、一般財源:116千円充当) ④高等学校及び寄宿舎	R4.5	R4.10	校舎及び寄宿舎手洗い器の自動水栓化数:20台
15	議会DX化推進事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	6,360	6,200	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大や長期的な蔓延により感染防止対策を講じた議会運営が必要であり、議会審議を停滞させないために、対面回数の減少に有効な議会タブレットを導入する。 ②③タブレット端末30台(187.9千円×30台)、契約事務手数料99千円、月額使用料【通信費2か月(98.5千円×2か月)、携帯保証サービス2か月(25千円×2か月)、端末管理サービス2か月(10千円×2か月)、通信用ソフト2か月(16.5千円×2か月)、ペーパーレスシステム2か月(62千円×2か月)】、システム導入費用(うち、一般財源:160千円充当) ④議会及び執行機関	R5.2	R5.3	タブレット及びペーパーレスシステム導入台数:30台

事業番号	事業名	経済対策との関係	事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	"事業の概要" ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	成果目標
16	農業者支援対策助成事業	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	13,650	13,500	<p>①新型コロナウイルス感染症流行による世界経済の停滞後、2021年後半から徐々に世界経済が動き出すのに合わせ、燃料、肥料、飼料などの農業生産資材が世界需要の回復傾向を受けて価格が上がり続けていることから、生産資材高騰の影響を受ける農業者を支援するため、助成金を交付する。</p> <p>②③50ha未満 12,450千円(50千円×249戸) 50ha以上100ha未満 900千円(75千円×12戸) 100ha以上200ha未満 100千円(100千円×1戸) 300ha以上 200千円(200千円×1戸) (うち、一般財源:150千円充当)</p> <p>④令和4年において経営所得安定対策若しくは水田活用の直接支払交付金の交付対象者であること又は同年において水稻(主食用米)を作付けした農業者</p>	R4.6	R5.3	助成対象農業者:263戸 助成金額総額:13,650千円
17	第三セクター温泉宿泊施設施設燃料費高騰負担軽減事業	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	1,500	1,500	<p>①町民の健康増進や保養・憩いの場として、また、地域経済の活性化、雇用の創出の役割を担う第三セクターに対して新型コロナウイルス感染症の影響による燃料費高騰による経費増の負担を軽減するため、助成金を交付する。</p> <p>②③令和3年4月～10月の燃料費総額6,408千円(100,000リットル×平均単価64.08円)と令和4年4月～10月(6月～10月は見込)の燃料費総額7,908千円(100,000リットル×平均単価79.08円)の差額1,500千円を助成する</p> <p>④第三セクター(桜岡温泉保養施設・宿泊研修施設)</p>	R4.4	R4.12	助成事業者:株式会社レークサイド桜岡 助成金額:1,500千円

事業番号	事業名	経済対策との関係	事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	"事業の概要" ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	成果目標
18	子どものための臨時特別給付金給付事業	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	5,957	5,900	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で食費等の物価高騰に直面する子育て課税世帯に対し、町内で利用できる商品券を配付することにより、負担軽減を図り、生活の支援を行う。</p> <p>②③助成金額(商品券配付金額) 高校生2,730千円(30千円×91名) 中学生1,340千円(20千円×67名) 小学生800千円(10千円×80名) 幼児 860千円(10千円×86名) 新生児110千円(10千円×11名) 事務費用【消耗品費 トナー30千円・用紙10千円、封筒32千円、郵便料45千円(236世帯×94円×2回)】 (うち、一般財源:57千円充当)</p> <p>④低所得世帯に対する子育て生活支援特別給付金給付事業対象者を除く対象者</p>	R4.6	R5.3	助成対象者: 高校生91名、中学生67名、小学生80名、幼児86名、新生児110名 助成金額総額: 5,840千円
19	学校給食等の保護者負担軽減事業	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	466	450	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で給食原材料の物価高騰による給食費負担増に伴い、子育て負担を軽減することで安心な給食提供に寄与する。</p> <p>②③小学校 190千円(児童分100食×279円/1日単価×実施回数200回×物価指数0.034) 中学校 122千円(生徒分56食×321円/1日単価×実施回数200回×物価指数0.034) 高等学校 154千円(生徒分58食×389円/1日単価×実施回数200回×物価指数0.034) (うち、一般財源:16千円充当)</p> <p>④町</p>	R4.4	R5.3	助成対象食数: 214食/1日 助成回数: 200回 助成金額総額: 466千円

事業番号	事業名	経済対策との関係	事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	"事業の概要" ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	成果目標
20	学校保健特別対策事業費補助金	③-I-3. 感染防止策の徹底	3,985	1,800	<p>(感染症対策等の学校教育教育活動継続支援事業)</p> <p>①新型コロナウイルス感染症防止のため、小・中学校でルームエアコン、書籍消毒機等、また、高等学校・高等学校寄宿舎において空気清浄器・空気除菌器・アクリルパーテーションを購入することで、児童・生徒及び教職員の感染機会の削減、拡散の最小化を図る。</p> <p>②③小学校 体育館網戸(230千円×1式)230千円、保健室ルームエアコン(528千円×1台)528千円、書籍消毒機(344千円×1台)344千円 中学校 カラープリンタ(220千円×1台)220千円、保健室ルームエアコン(495千円×1台)495千円、書籍消毒機(344千円×1台)344千円 高校 空気清浄機(36千円×3台)108千円、空気除菌器(145.2千円×10台)1,452千円 高校寄宿舎 アクリルパーテーション(13.2千円×20枚)264千円 (うち、一般財源:385千円充当)</p> <p>④町立学校(小学校、中学校、高等学校)</p>	R4.4	R4.9	<p>小学校 体育館網戸設置:1箇所 保健室ルームエアコン:1台 書籍消毒機:1台 中学校 カラープリンタ:1台 保健室ルームエアコン:1台 書籍消毒機:1台 高等学校 空気清浄機:3台 空気除菌器:10台 高等学校寄宿舎 アクリルパーテーション:20枚</p>

事業番号	事業名	経済対策との関係	事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	"事業の概要" ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	成果目標
21	高齢者世帯等生活支援事業	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	4,400	2,240	<p>①コロナ禍における原油価格や物価の高騰の影響が特に大きい低所得の高齢者及び障がい者世帯に対して、その影響緩和を目的として生活用品等の購入費用を助成する。また助成内容として町内商品券を交付することで、生活必需品等の購入による町外への外出を抑制し、感染リスクを軽減することができる。</p> <p>②③助成金額(商品券配付金額) 4,320千円【360世帯(高齢者300世帯、障がい者60世帯)×12千円】</p> <p>事務用品 ファイル(10cm)(3冊×1.2千円)3.6千円、ファイル(3cm)(2冊×0.8千円)1.6千円、コピー用紙(5箱×1.9千円)9.5千円、封筒長3(400枚×8円)3.2千円、封筒3号(400枚×13円)5.2千円、プリンタトナー(1個×26.9千円)26.9千円</p> <p>郵送料 区内特別郵送料(360通×73円)26.5千円、ハガキ(50通×63円)3.5千円 (うち、道補助金:2,160千円充当)</p> <p>④町民税非課税の高齢者世帯及び障がい者世帯</p>	R4.8	R5.3	<p>助成対象者: 高齢者世帯300世帯、障がい者世帯60世帯 助成金額総額: 4,320千円</p>